

## 学校教育計画（令和2年度～令和5年度）

### （1） 学校のミッション

全日制普通科高校として、生徒一人ひとりの高い志に根ざした第一希望の進路実現に応えるため、学年制によるカリキュラム・マネジメントに学校全体で取り組み、学力の育成、国際性の涵養、豊かな人間性や社会性を培い、「高い志を持って国際社会に貢献するグローバル人材の育成」をめざした学校づくりに取り組む。

教育課程については、共通教科・科目を中心に生徒の学力を高め、学校の特色である国際教育・英語教育・芸術教育を踏まえながら適切な編成を行う。

生徒が自ら課題を発見し解決する力を育み、主体的に学ぶ意欲を高めることを目指した不断の授業改善の実施、英語力をはじめ言語能力の向上・コミュニケーション能力の育成等、これからの時代に求められる資質・能力の育成に向けた教育活動の充実に取り組む。

### （2） 学校教育目標

- 生徒の個性の伸長を図るとともに、学習することの意味を自覚させて学習意欲を高め、主体的に学習に取り組む態度を育成する。
- 自ら考え判断する能力と強い意志を養い、自律的な精神を育てる。
- 文化を愛し、知識を求め、創造的な能力を伸ばすとともに、芸術を愛好し、自然愛や人間愛への関心を深め、豊かな情操をはぐくむ。
- 互いに敬愛し、協力し合う精神を培い、健康の増進と体力の向上に努めることにより自分の大切さとともにほかの人の大切さを認めることのできる人を育成する。

### （3） 計画策定時点での課題

- 学校は落ち着いており、生徒は穏やかに学校生活を送っている。研究授業、職員研修等により授業改善を進めているが、一斉型・講義形式の授業スタイルが一部、依然として見られる。生徒の思考力・判断力・表現力を高め、主体的に学ぶ意欲・態度を高める授業改善、ICTの活用等を、計画的かつ組織的に進める必要がある。
- 生徒は現状維持型が多く、進路実績に課題がある。「全生徒の英語検定準2級取得」というスローガンがあるが、取得率にも課題がある。生徒に高い目標への意欲を喚起し実現につなげるキャリア教育プログラムの充実と、4技能英語教育の充実など授業改善による学力向上、の両輪が必要である。生徒の高い目標実現に向けて生徒と教員が共に努力していく文化の醸成が必要である。
- 地域との協働・連携を深め、学校の情報・特色を積極的に発信して本校への理解を促進し、意欲ある生徒の獲得を更に目指す必要がある。